

2020年11月11日  
東京HQ-GROUP

～ニューノーマル時代に求められる「日本の価値」を探り、新たな越境モデルの構築を目指す～

## 日本と東南アジアをつなぐ地産外商プラットフォーム『UMEETS』佐賀県嬉野市と連携し、シンガポールでトライアル開始へ

東京HQグループ（株式会社東京通信社、ハンガー株式会社、クウェル株式会社 / 本社：東京都港区、東京通信社代表取締役：星野量）と Clozette Pte.Ltd.（本社：シンガポール、CEO: Roger Yuen、以下 Clozette）は、佐賀県嬉野市と連携し、現地に精通した目利きが選定する特産品とクリエイティブを通して日本の地域と東南アジア諸国をつなぐ、地産外商プラットフォーム『UMEETS（ウミーツ）』のトライアルを、11月11日（水）からシンガポールで開始します。「ヒト」の移動が制限されるコロナ禍中だからこそ、「モノ」が持つ可能性を通じ地域の魅力まで伝えることで、新たな販路を見つけ、ヒトの往来が再開したタイミングでは、旅行先や地域ブランドとして「選ばれる存在」へつなげたいと考えています。（※『UMEETS』は商標登録出願中のサービスです）



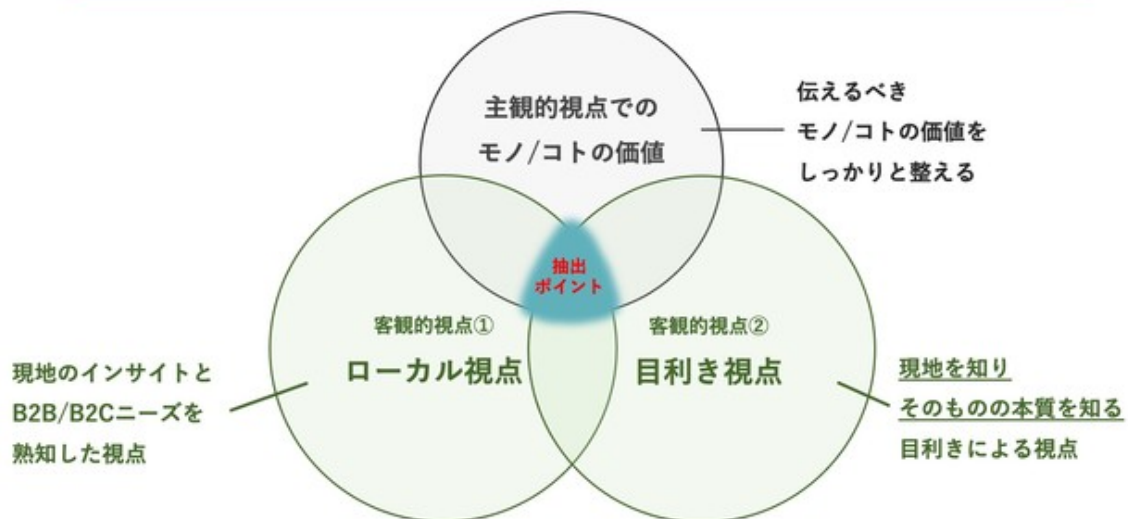
## 1) 企画原点: ヒトの往来が止まり、市場が変化を続ける今、これまでのアプローチと同じで良いかどうかの疑問

新型コロナウイルス感染症の影響により世界的に人の往来が困難になり、諸外国でのマーケティングやプロモーションなどにおいて従来の手法が取れなくなりました。生活様式や消費行動、趣味嗜好などが急速に変化し続けていることで、これまでの手法が最適ではない可能性もあるのではないかとの考えに至りました。また、日本は人口減少が加速し、国内における地産地消のみでは農林水産業の現状維持が難しくなる中、海外を含む「地産外商」戦略に1つの契機があるのではないかとの思いから、今回の『UMEETS』というプラットフォームを企画しました。

## 2) 『UMEETS』とは: 現地を知る“目利き”の積み重ねで生まれる地産外商プラットフォーム

『UMEETS』は、地域産品とその背景ストーリーを最適なクリエイティブと共に諸外国へ直送するデリバリーボックスです。シンガポールをよく知る目利きが集まった最強チームが自治体や生産者とディスカッションを重ね、シンガポール生活者の「今の空気」を知るからこそ見える魅力を抽出します。さらに、現地のつながりを活かしたコミュニケーション施策で現地に刺さる発信をも実現し、インバウンド再開時に滞在したい旅行先として想起されるようなきっかけづくりも目指します。

### 充実した“目利き”により現地に刺さるポイントを抽出



### 【目利き 1】シンガポールと日本の「味覚」を熟知する新田周平シェフ

両国で活躍するシェフが、事前ディスカッションやサンプルメニュー作成などを通じ、食材を選定。シンガポールにいるトップシェフにその過程を伝える。

#### <新田周平シェフ プロフィール>

エコール辻にて料理の基礎を学んだ後、東京、オーストラリアで経験を積む。26歳でジョエルロブション東京のセクションチーフとなる。2013年、六本木の和牛専門店のシェフに就任。2014年からシンガポール進出の和食店の開業、シャンパンダイニングの開業の指揮を執る。2017年1月、Pixy French Contemporary Cuisine & Barのパートナーシェフに就任。2019年1月から東京を拠点に日本と海外をつなぐ外食・食品コンサルタントとして活躍中。



**【目利き 2】 現地レストランで活躍するトップシェフ**

シンガポール中心地にあるレストランで活躍するトップシェフ達が、「今」の現地ニーズと食材の魅力を汲んだメニューを考案・提供する。

**【目利き 3】 シンガポールの物流に精通した日本人パートナー**

日本からシンガポールへの輸出事業を多く手がけ、シンガポールの食材卸にも精通するパートナーが、南国シンガポールにおける物流視点から食材選定段階から関与。実際の輸出までアレンジ・サポートする。

**【目利き 4】 東南アジア最大手のインフルエンサーマーケティング企業 Clozette 社**

シンガポールを中心に東南アジア各国にネットワークを持つ Clozette により、現地ローカルな生活環境やニーズなどを共有。さらに、Clozette クリエイターチームによる、時流を踏まえたデジタルプロモーション施策を展開。

- 本トライアルに先立ち Clozette が作成し『CoolJP』に掲載しているムービー
- <https://cooljp.co/article/ureshino-green-tea-pairing-cj-7554>

### 3) UMEETS トライアル: 嬉野市 (佐賀県) 協力のもと、シンガポールでのトライアルが決定

嬉野市は佐賀県西部に位置し、全国茶品評会で「農林水産大臣彰」を5年連続で獲得した「うれしの茶」をはじめ、清らかで豊かな土壌に育まれた多様で魅力的な農畜産物を数多く有しています。また近年では茶畑を眺めながら「うれしの茶」を楽しむ観光プログラムを展開するなど、国内外に向けた観光誘致にも力を入れています。『UMEETS』構想当初に嬉野市市長へ概要をご説明させていただく機会に恵まれ、その後、嬉野市担当者や生産者とディスカッションを続けさせていただき、最終的にトライアル展開することを決定。その後、十分な目利きを重ね、最終選定した嬉野食材をシンガポールの人気レストラン3店舗へ提供することとなりました。店舗ごとに異なる食材を『UMEETS』に詰め、各シェフが食材の魅力が最大限に伝わるようメニューをアレンジし、レストランで提供します。

#### 【提供メニュー情報】

##### 1: 選定食材

- ・ 蒸し製玉緑茶 (生産者: 井上憲治さま)
- ・ 釜炒り茶 (生産者: 北野誠さま)
- ・ メヒカーナ (生産者: 田中善人さま、悦子さま)
- ・ 福頭 (生産者: 永尾耕大さま)
- ・ チーズ (生産者: ナカシマファームさま)
- ・ ドライトマト (生産者: 小野求さま)

##### 2: 展開コンセプト: 「True Tea Pairing」

嬉野市の魅力や食材ストーリーが伝わるよう、日本一の「うれしの茶」とのペアリングをコンセプトに、メニュー考案や現地コミュニケーションを展開します。

##### 3: 提供レストラン

- ・ 「caffé B (イタリアン)」: <https://www.caffeb.com.sg/>
- ・ 「Omakase@Stevens (創作和食)」: <https://www.omakase.com.sg/>
- ・ 「KAMOSHITA (和食)」: <https://www.kamoshita.sg/>

##### 4: メニュー提供期間: 2020年11月11日(水)~11月21日(土)

※食材がなくなり次第終了

※物流の状況により前後する可能性があります

#### <嬉野市 村上市長からのコメント>

「嬉野市は太古より歴史を刻む『日本三大美肌の湯』の嬉野温泉を有し、茶畑にも彩られた緑豊かな山々、や陶磁器産地として栄えた伝統が息づく歴史的な街並みが特長のまちです。全国茶品評会で日本一連続受賞の『うれしの茶』をはじめ、霧深き山と肥沃な大地、多良山系の清らかな水が育む農畜産物はいずれも自信をもって送り出せるものです。今回の取り組みで、嬉野の食材の新たな可能性を発掘するとともに、嬉野の魅力シンガポールの皆様に感じていただける機会になることを期待しています。新型コロナウイルス感染症との戦いが続く中ではありますが、シンガポールと嬉野を結び、多くの方が嬉野市に訪れていただく一つの契機となることを強く望んでいます。」





#### 4) 今後の UMEETS の展開

トップシェフ及び各レストランのお客様などのフィードバックを元に、目利き基準やクリエイティブなどを嬉野市と検証し、シンガポールの「いま（今の空気感）」を掴み、今後の地産外商戦略へ活かします。また、現在複数の自治体から問合せや、複数のシェフやレストランから今回の趣旨に共感の声をいただいております、今後の継続した取り組みへつないでいければと考えております。

#### <参考写真>

##### ■ 試食会の様子



## ■ 嬉野市視察の様子



### 【会社概要1：東京HQグループ】

コンテンツ制作・webディベロップメントを中心に「作る・伝える」東京通信社、戦略PRを中心に「拡げる・届ける」ハンガー、クリエイティブを中心に「創る・整える」クウェルの3社によるコミュニケーションプランニングブティック。

#### ■ 株式会社東京通信社

代表取締役：星野量

企業URL: <https://www.tyo-press.com/>

#### ■ ハンガー株式会社

代表取締役：伊藤隆彦・江川昂志

企業URL: <http://hangar.co.jp/>

#### ■ クウェル株式会社

代表取締役：若月優・関口敏博

企業URL: <http://qwer-creative.jp/>

### 【会社概要2：Clozette】

会社名：Clozette Pte. Ltd.

設立：2010年8月

拠点：シンガポール(本社)、インドネシア、マレーシア、フィリピン、日本

代表者：Roger Yuen(Founder & CEO)

事業内容：コンテンツマーケティング及びインフルエンサー・マーケティング事業、オフラインイベント開催等のそれに付随する事業

URL: <https://www.clozette.co/>

### 【本件に関するお問合せ先】

ハンガー株式会社 担当：廣瀬

メールアドレス: [press@hangar.co.jp](mailto:press@hangar.co.jp)